

(様式1)

第三者（学識経験者）の評価

評価者氏名	竹林二郎	評価対象校	日之影町立高巣野小学校
講 評			
<p>1 学校経営</p> <p>学校経営を進めるに当たって高巣野小学校が取り組むべき七つの教育的課題を挙げ、今年度、重点的に「学力向上、豊かな心、たくましい体、人材育成」について具体的な目標値を設定して取り組んでいる。校内も整理整頓がなされ落ち着いた中で授業が進められている。</p> <p>学力向上とともに「心の教育」にも力を入れ、あいさつや礼儀の指導も徹底を図っている。学力向上を支えるものとして「豊かな心」と「たくましい体」が必要であるとして、全教育活動で「知・徳・体」のバランスの取れた児童の育成を進めていることが伺え、学校経営が円滑に進んでいる。</p> <p>2 学力向上</p> <p>学力向上の決め手になるのは授業力であるとして、四つのチェックポイントにより授業改善を進め「わかる・できる・感動のある」授業を目指している。授業研究も積極的に行い、授業の在り方を見直し、実践に生かしており教師の指導力向上に繋がっている。また、授業の中で必ず習熟の時間を設け、児童一人一人に達成感を味わわせる指導を行うことで学習の内容の定着に繋がっている。朝の学習の時間、放課後の個別指導も成果を上げている。</p> <p>これらの取組がC R Tの県平均を上回るよい結果が表れている。しかし、学年での課題もあり一人一人に応じた指導をさらに進めていただきたい。</p> <p>3 保護者、地域との連携</p> <p>家庭・地域との連携も進められ、基本的な生活習慣の定着の取組として「すこやかアウトメディア」「早寝・早起き・朝ご飯」を行い成果を上げている。登下校の見守り、地区をあげての運動会、体験活動等に協力を得て実施しており保護者・地域との強い繋がりが伺える。</p> <p>地域の学校として保護者・地域に支えられ全教職員で児童の教育活動を進めており、今後とも、保護者、学校、地域が子どもの成長を共に喜ぶ学を築いていただきたい。</p>			

平成 31年 3 月 5 日

住 所 宮崎県延岡市牧町469-7-3
氏 名 竹 林 二 郎

